

県会議員 奥村のり子の
読者ニュース

2016年9月18日 第233号

——奥村のり子生活相談所——

〒640-8212 和歌山市杉ノ馬場 1-11

☎&FAX 073-427-7121

Eメール wjcpken@naxnet.or.jp



3点にわたって一般質問
医療・介護、市堀川、防災など

朝夕少し涼しくなってきました。後援会初めさまざまな団体でお月見の会が予定されています。議会の合間にゆっくりと『お月さん』を眺め、みなさんと秋の気配を楽しみたいと思います。さて、今週から一般質問が始まりました。私は初日の2番目でした。3点にわたって質問しました。1つ目は国保・後期高齢者医療・介護保険の保険料負担が重く納付できない問題が起っています。そのために差押えまでされて

安保法制(戦争法)
強行採決から1年

和歌山
アピール行動

9月19日(月・祝)
午前10時～正午

和歌山城
西の丸広場へ
集まりましょう

主催/憲法9条を守るわかやま県民の会など



しまう事態が起っています。高齢で働けず収入がない人まで生涯払い続けなければならぬ今の制度は大変問題です。議会でもその問題を明らかにし、県としても保険料引き下げの対策を講じるようにもとめました。2つ目は南海市駅前周辺整備と関連して市堀川(しほりがわ)浄化の問題を取り上げました。地域のお年寄りの方々からは「子どもの頃にはこの川で泳げた」と聞きビックリしました。少しでも再建できれば人々の繋がりが広がります。3つ目は防災の取り組みについて質しました。今年4月に発生した熊本地震は中央構造線の西



端部で発生した直下型の地震です。教訓を生かし、県においても対策を強めることを求めました。詳細は後日ご報告します。(奥村のり子)

—医療・介護でデモ—
5日、後期高齢者医療と介護で不服審査請求行動を実施。市役所前から県庁までデモ行進しました。(写真)

まもなく9月19日です。忘れもしない安保法制(戦争法)が国会で昨年9月18日から19日未明にかけて自公などにより強行採決された日です。採決後に与党議員などは「どんなに反対の声が強まっても、数ヶ月すれば国民は忘れてくれるさ」などと言ったことが聞こえてきましたが、採決された19日の午後に共産党は直ちに中央委員会総会を開き、戦争法廃止をめざす国民連合政府の実現を呼びかけました。そして今年の参院選に向けて市民の運動と結び野党共闘が生まれ、定数1の32の全選挙区で野党候補が実現し、11選挙区で勝利しました。共産党候補も比例区中心に改選数の倍増でした。この結果にアベ首相は側近たちに『勝ってなんかいないからな』と吐き捨てるように語った」と報じられました。

改憲阻止、自衛隊の海外派兵など許さぬ闘いを強め、アベ政権打倒へ次期衆院選でもさらに野党共闘を広げる決意です。丸1年のこの日、全国300カ所以上で集会などが行われます。ぜひみなさん、和歌山市の集会でアピール行動しましょう。

のり子の週刊日誌—主なもの—

- 9月16日 市駅/吉宗像前宣伝、議会、和歌山駅前宣伝
- 17日 地域訪問、日中親月会
- 18日 地域訪問
- 19日 囲碁将棋地区大会あいさつ、戦争法廃止集会アモ
- 20日 議会、河西無料相談
- 21日 議会、社保学校
- 22日 地域訪問

党参議院議員
大門みきし



活動の合間を縫って美術館へ行ってきました

「展覧会」の絵

この間、連日、近畿での調査、選挙応援、学習会などに駆け回っています。そんななか大阪で日程が何もない午後があったので、半休をとらせていただきました。昼食は新世界のジャンジャン横丁にある行きつけの串カツ屋さん。いつもながら昼間から老若男女が一杯やっている光景に、東京では見られない「新世界」を感じました。そのあと天王寺の大阪市立美術館で開催されている「デトロイト美術館展」へ。ゴッホ、セザンヌ、ピカソなどが観られる豪華な展覧会ですが、私の目当ては二つ。一つは、第二次世界大戦中、ナチス党員でありながらナチスに迫害されたエミール・ノルデの作品「ヒマワリ」です。ヒトラー



9月11日投票の和泉市議選の応援です。3人全員当選しました。

「退廃芸術」の烙印を押されたノルデの恨みと反抗心が凝縮された暗い絵ですが、圧倒的なファシズムでも個は消せないのだと訴えているように感じました。

もう一つは、サーカス芸人たちをこよなく愛したジョルジュ・ルオーの「道化」。ルオーは社会の片隅で生きる人々の悲しみと力強さを描き続けました。美術館を出た後は、天王寺公園の木陰のベンチで本を読みながらとうとうと、早めの夕食は天王寺駅近くにある老舗のホルモン焼き屋さんで。ルオーの絵を観た後だからでしょうか、カウンターで一人焼肉を楽しむ中年のおっちゃんたちのお顔がくつきりと彫り深く感じられ、人間はいいものだといふ思いがふつふつとわいてきて、つい隣席のおっちゃんと乾杯してしまいました。